

第44回

日本膵・胆管合流異常 研究会

The 44th Japanese Study Group on
Pancreaticobiliary Maljunction

プロシーディングス
第44巻

会期 2021年9月11日(土)

会場 グランシップ および Web会場
(11階:会議ホール「風」)

当番
会長 漆原 直人 静岡県立こども病院小児外科



第44回

日本膵・胆管合流異常 研究会

プロシーディングス
第44巻

会期 2021年9月11日(土)

会場 グランシップ および Web会場
(11階：会議ホール「風」)

当番
会長 漆原 直人 静岡県立こども病院小児外科

INDEX

ご挨拶	1
ご案内	2
現地参加者へのご案内	3
オンライン参加の方へのご案内	6
会場へのアクセス	9
会場案内図	10
各種会議のご案内	11
日程表	12
プログラム	13
プロシーディングス抄録集	19
膵・胆管合流異常に関する用語	108
膵・胆管合流異常症例登録	109
会則	124
名誉・特別役員名簿	127
役員名簿	128
世話人選考委員会規則	129
世話人選考内規	129
膵・胆管合流異常の診断基準	130
年次登録データの利用に関する規定	132
歴代当番会長(当番世話人)	133
協賛企業・共催一覧	134

ご 挨拶

第44回日本膵・胆管合流異常研究会の 開催にあたりまして

第44回日本膵・胆管合流異常研究会

会長 漆原 直人

静岡県立こども病院 小児外科



この度、第44回日本膵・胆管合流異常研究会を令和3年9月11日に静岡グランシップで開催させていただくことになりました。本研究会の長い歴史の中にあつて、静岡県では26年ぶりの2回目の開催、小児病院としては初めてお世話させていただくことになり大変光栄に思います。また私にとっては消化器外科や消化器内科の先生方と交流できる大変貴重な研究会でもあり、研究会関係各位に深く感謝申し上げます。また今般の新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大に、対応されているすべての医療関係者の皆様のご尽力に敬意を表しております。

膵・胆管合流異常は、胆管炎、膵炎や胆道癌を高率に合併する先天異常です。本研究会では、本症に対する原因、診断、手術、合併症、予後などに関する研究が行われ、世界に向けて多くの発信がされてきました。とくに近年では、本研究会から膵・胆管合流異常診療ガイドライン、先天性胆道拡張症ガイドラインなどが出版されました。しかしまだまだ本研究会で検討を要する重要な課題が多くあります。胎児診断される胆管嚢胞では、胆道閉鎖か拡張症なのか鑑別困難な症例がみられることがあります。術後合併症である肝内結石に対する治療も施設によって違います。また腹腔鏡手術の普及にともない肝側胆管の切除について討論されることが少なくなったように思います。

そこで今回の研究会の要望演題は、① 新生児・乳児の胆管嚢胞(胆道閉鎖と拡張症の鑑別、鑑別困難な例)、② 膵胆管高位合流、③ 術後肝内結石発生病とその治療法(内視鏡的切石 vs 再開腹胆道再建)、④ 肝側胆管切除範囲と肝切除、⑤ 腹腔鏡手術、⑥ 興味ある症例等としました。

コロナ禍にもかかわらず52題と非常に多くの演題登録をいただき本当に感謝しております。各演題十分な討論ができるように考えておりましたが、時間の関係で非常に忙しいプログラムになったことをお許しいただきたいと思います。一方でオンデマンド配信もごございますので、それぞれの立場から大いにご検討いただき、少しでも臨床の場に生かしていただければと考えております。

新型コロナウイルスの状況が見えないことから、その対策として3密を避けた広い会場による現地開催と Web 配信のハイブリッドでの開催ができるように致しました。Web 配信も取り入れることからより広い地域・領域から医療関係者が参加し、例年に増して活発な討論が行われるものと期待しております。是非とも多くの会員の皆様にご参加いただき、活発なご討議を通じて実りある会にしていただけることを期待しております。

ご 案 内

1. 開催様式

- 本会は現地開催+ウェブ開催のハイブリッド形式といたします。後日オンデマンドでも配信予定です。
- オンライン開催(ライブ配信およびオンデマンド配信)に関する詳細については参加登録していただいた方に後日連絡させていただきます。
- 演題発表は原則として現地発表をお願いします。現地での発表が困難な方はウェブ発表をご案内いたしますので、事務局へご連絡ください。

2. コロナ感染対策

現地開催にあたりコロナ感染対策を行います。ご来場の際には、感染拡大防止にご協力くださいますようお願い申し上げます。なお、発熱・咳・倦怠感などの症状を有する方は参加をご遠慮ください。

- **健康チェック**：来場者の体温測定を実施し、併せて健康状態等の申告を行っていただきます。参加受付の際に申告用紙への記入・提出をお願いします。
- **マスク着用の徹底**：ご来場の際には必ずマスクの着用をお願いいたします。会場内では常時マスクを着用し、不要な接触をお避けください。
- **こまめな手指消毒**：会場前にアルコール消毒液を設置いたします。
- **密とならない対策**：会場の席は十分な間隔をとり、前後の列は重ならないよう交互に設置いたします。密の状態が生じないようにご注意ください。
- **マイクの消毒**：発表毎にスタッフにて除菌作業を行います。
- **換気**：1時間に2回以上、数分間、入口開放による換気を行います。
- **接触感染防止**：資料等の手渡し配布は行いません。また各自で筆記用具をご持参ください。
- **非接触確認アプリ(COCOA)**：お持ちのスマートフォンにインストールをお願いいたします。

現地参加者へのご案内

1. 参加登録について

現地参加および Zoom を用いたウェブ開催のハイブリッド形式です。

参加登録はオンラインでの事前参加登録をお願いします。参加費は8,000円です。

① 事前参加登録

現地参加の方も「事前参加登録」をお願いします。

※名誉会長・名誉会員・特別会員の方は招待となりますので参加登録は不要です。

② 参加登録期間

早期参加登録期間：2021年7月26日(月)～8月25日(水)

直前・当日参加登録期間：2021年8月26日(木)～9月11日(土)

③ 事前参加登録方法

- ・ 第44回日本脾・胆管合流異常研究会ホームページ (<https://jspbm44.secand.net/index.html>) 「事前参加登録」より、事前参加登録を行ってください。
- ・ 参加費のお支払いはクレジット決済のみです。参加登録締切日までに決済を完了させてください。
※対応カードは VISA、マスターカード、アメリカンエクスプレスのみです。
※決済後は、いかなる理由においても返金は致しかねますのでご注意ください。
- ・ 早期参加登録をされた方にはプロシーディングスと参加証兼領収書は郵送させていただきます。8月26日以降に参加登録をされた方にも送付いたしますが、到着が会期後となる可能性があります。届いていない方は当日現地でお受け取りください。

④ 参加の受付

受付場所：グランシップ 11階 会議ホール「風」

受付時間：9月11日(土)7:45～17:00

参加費：8,000円(当日支払いも可、できる限り事前参加登録をお願いします)

プログラム・プロシーディング集：3,000円

- ・ できる限りお釣りのいらないよう予めご用意ください。
- ・ 会場内では必ず参加証(兼領収書)に所属・氏名を記入のうえ、携帯してください。
- ・ 参加証(兼領収書)の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ 事前登録された方はプロシーディングスと参加証は事前にお送りします、忘れずにご持参ください。

2. 座長へのお願い

- ・ スケジュールに合わせて会の進行をお願い致します。
- ・ 担当セッションの開始15分前に会場前方の次座長席にお越しください。
- ・ 現地参加が不可能な座長の方は Zoom にてお願いします。事前に現地参加できない旨をご連絡ください。
- ・ 各セッションに当番施設より座長補佐を付け、オンラインからの質問を拾います。

3. 演者へのお願い

① 発表方法と時間

- PC によるプレゼンテーションになります。
- 発表時間は以下の通りです。時間厳守でお願いいたします。

	発表時間(分)	討論時間(分)
スポンサードシンポジウム	6	4
要望演題1	5	4
要望演題2, 3, 4	5	3
一般演題	4	2

- 総合受付にて参加申し込みを済ませてから、該当するセッション開始の30分前までに PC 受付へお越しください。
- 最初のセッション「一般演題1」の PC 受付は11日(土)7:45～8:15に行います。

② 発表データについて

- PC 受付でプレゼンテーションファイルの提出をお願い致します(USB メモリでご持参ください)。データ試写を行います。
- データはコピーしますが、研究会終了後に責任をもって消去いたします。
- 会場でご用意しているパソコンのアプリケーションは Windows 版 Power Point2019, 365です。
- 発表データは作成したパソコン以外でも正常に動作することをご確認の上、ご持参ください。特に Mac で作成された方は Windows での動作確認をお願いします。
- 文字フォントは特殊なものではなく、標準搭載のものをご使用ください。
- 発表データのファイル名は「演題番号_氏名」としてください。
- 持ち込まれるメディアのウイルスチェックを済ませてからご持参ください。

〈PC お持ち込みの場合〉

- 可能な限り USB ファイルでのデータ持ち込みをお願いします。
- 参加受付を済まされましたら PC 受付にお越しいただき、データの確認をさせていただきます。その後ご発表の3演題前に、データを開いた状態にして改めてデータ受付にお持ち込みください。それ以前のお預かりは致しません。
- PC はスタッフにて会場内演題脇の PC オペレーター席でお預かりいたします。発表の際は、スタッフが演台に PC を持ち上げます。PC はご自身でご操作してください。発表後 PC オペレーター席でパソコンを返却します。
- 会場に用意したプロジェクターの接続のコネクタ形状は、HDMI です。接続可能な変換コネクタを必ず持参してください。
- AC アダプター、バックアップデータも併せてご持参ください。
- ノートパソコンから外部モニターに正しく出力されるか、ご確認ください。
- スクリーンセーバー、省電力設定は、解除しておいてください。
- パスワードを起動時に設定している場合は、解除しておいてください。

③ ご発表時のご案内

- スクリーンには Zoom 画面の映像が投影されます。
- データ持込の方：スライドの操作は演題上にある PC をご使用ください。
- PC をお持ち込みの方：ご自身の PC をご使用ください。
- Zoom の画面共有操作はオペレーターが行います（発表者は画面共有のタイミング指示をお願いします）。
- 担当セッションの開始 15 分前までに会場前方の次演者席にお越しください。

4. ランチョンセミナー

整理券の配布はございません。ランチョンセミナーのお弁当は各自でお取りください。

5. クローク

感染対策のため設置はございません。

6. その他

① 現地開催におけるお願い

- 講演スライド等の録画・録音・撮影・印刷物や画面をコピー・保存する行為は一切禁止します。また、無断転用・複製も一切禁止します。
- 発表データ等は倫理的配慮を行い、著作権・肖像権を遵守してください。

② プロシーディングスについて

プロシーディングスに掲載されている抄録は、紙面の都合上、一部調整しておりますが、応募者の登録内容がそのまま掲載されております。

③ 個人情報保護について

本会の参加登録の際にお預かり致しました内容は、本会運営準備に関する目的以外では使用致しません。また、ご登録いただいた個人情報は、必要なセキュリティ対策を講じ、厳重に管理いたします。

④ オンデマンド配信について

- オンデマンド配信を9月15日頃から9月30日まで行います。オンデマンド配信は、会期前にお送りするメールに記載しておりますログイン時の ID & パスワードでご覧いただけます。詳細は参加登録された方に個別にメールでご案内いたします。
- オンデマンド配信される動画、講演スライド等の録画・録音・撮影などの行為は一切禁止します。また、無断転用・複製も一切禁止します。事務局側で視聴記録を取っております。

オンライン参加の方へのご案内

1. 参加登録について

現地参加および Zoom を用いたウェブ開催のハイブリッド形式です。

ウェブ学会の参加登録も現地参加の方と同様にオンラインでの事前参加登録で行います。

参加費は8,000円です。

① 事前参加登録

オンラインで参加される方は「事前参加登録」をお願いします。

※名誉会長・名誉会員・特別会員の方は招待となりますので参加登録は不要です。

② 参加登録期間

早期参加登録期間：2021年7月26日(月)～8月25日(水)迄

直前・当日参加登録期間：2021年8月26日(木)～9月11日(土)迄

③ 事前参加登録方法

- 第44回日本脾・胆管合流異常研究会ホームページ (<https://jspbm44.secand.net/index.html>) 「事前参加登録」より、事前参加登録を行ってください。
- 参加費のお支払いはクレジット決済のみです。参加登録締切日までに決済を完了されてください。
※対応カードは VISA、マスターカード、アメリカンエクスプレスのみです。
※決済後は、いかなる理由においても返金は致しかねますのでご注意ください。
- 早期参加登録をされた方にはプロシーディングスと参加証兼領収書は郵送させていただきます。8月26日以降に参加登録をされた方にも送付いたしますが、到着は会期後となる可能性があります

④ Web 学会会場への参加方法

視聴される方は、大会 HP よりご参加ください。Web への参加には ID とパスワードが必要です。参加登録をされた方に会期前に個別にメールでご連絡いたします。

2. Web 参加される座長へのお願い

- ご自身の担当セッションの時間になりましたら、事務局より送りました Zoom の URL にてログインしてください。会場オペレータが入室の確認ができましたら声をかけさせていただきます。
- 当日緊急対応などで予定のお時間にログインできないことがありましたら、下記の期間中緊急連絡先にご連絡をお願いいたします。

3. Web 発表される演者の方へのお願い

① Zoom での発表手順

- ご自身の発表セッションの ZOOM 入室時間になりましたら、事務局より送りました Zoom の URL にログインしてください。会場オペレータが入室の確認ができましたら声をかけさせていただきます、スライドおよび音声等のチェックをさせていただきます。入室が重なった場合は順番に声をかけさせていただく旨ご了承ください。出番まで Zoom に入室状態、音声ミュート、ビデオ ON の状態でお待ちください。
- 座長よりアナウンスがありましたら、ご自身で PC 操作をして発表をお願いします。

- 当日緊急対応などで予定の時間にログインできないことがありましたら、下記の期間中緊急連絡先に連絡をお願いいたします。
- 発表時間は以下の通りです。時間厳守をお願いいたします。

	発表時間(分)	討論時間(分)
スポンサードシンポジウム	6	4
要望演題1	5	4
要望演題2, 3, 4	5	3
一般演題	4	2

4. 視聴される方へのお願い

- 研究会 Web 会場内にセッションボタンを設けますので、そちらよりご視聴下さい。セッションによって入り口が異なりますのでご注意ください。
- 質問は Zoom のチャットにご記載ください。会場担当がチャットから拾い上げ、座長にお伝えいたします。時間の都合上すべての質問にお応えできない可能性があります、ご了承ください。

5. オンデマンド配信について

- オンデマンド配信は9月15日頃から9月30日まで行います。オンデマンド配信も Web 会場ログイン時と同じ ID とパスワードで視聴できます。
- オンデマンド配信される動画、講演スライド等の録画・録音・撮影などの行為は一切禁止します。また、無断転用・複製も一切禁止します。事務局側で視聴記録を取っております。

6. その他

① オンライン開催におけるお願い

- ライブ配信およびオンデマンド配信動画の録画・録音・撮影・印刷物や画面をスクリーンショット等でキャプチャーする行為は一切禁止します。また、無断転用・複製も一切禁止します。
- 発表データ等は倫理的配慮を行い、著作権・肖像権を遵守してください。

② プロシーディングスについて

プロシーディングスに掲載されている抄録は、紙面の都合上、一部調整しておりますが、応募者の登録内容がそのまま掲載されております。

③ 個人情報保護について

本会の参加登録の際にお預かり致しました内容は、本会運営準備に関する目的以外では使用致しません。また、ご登録いただいた個人情報は、必要なセキュリティ対策を講じ、厳重に管理致します。

7. 研究会に対するお問い合わせ

〈第44回日本膵・胆管合流異常研究会事務局〉

緊急連絡先：090-2571-1153

〒420-8660 静岡県静岡市葵区漆山860

TEL：054-247-6251 / FAX：054-247-6259

E-mail：ch-surgery@i.shizuoka-pho.jp

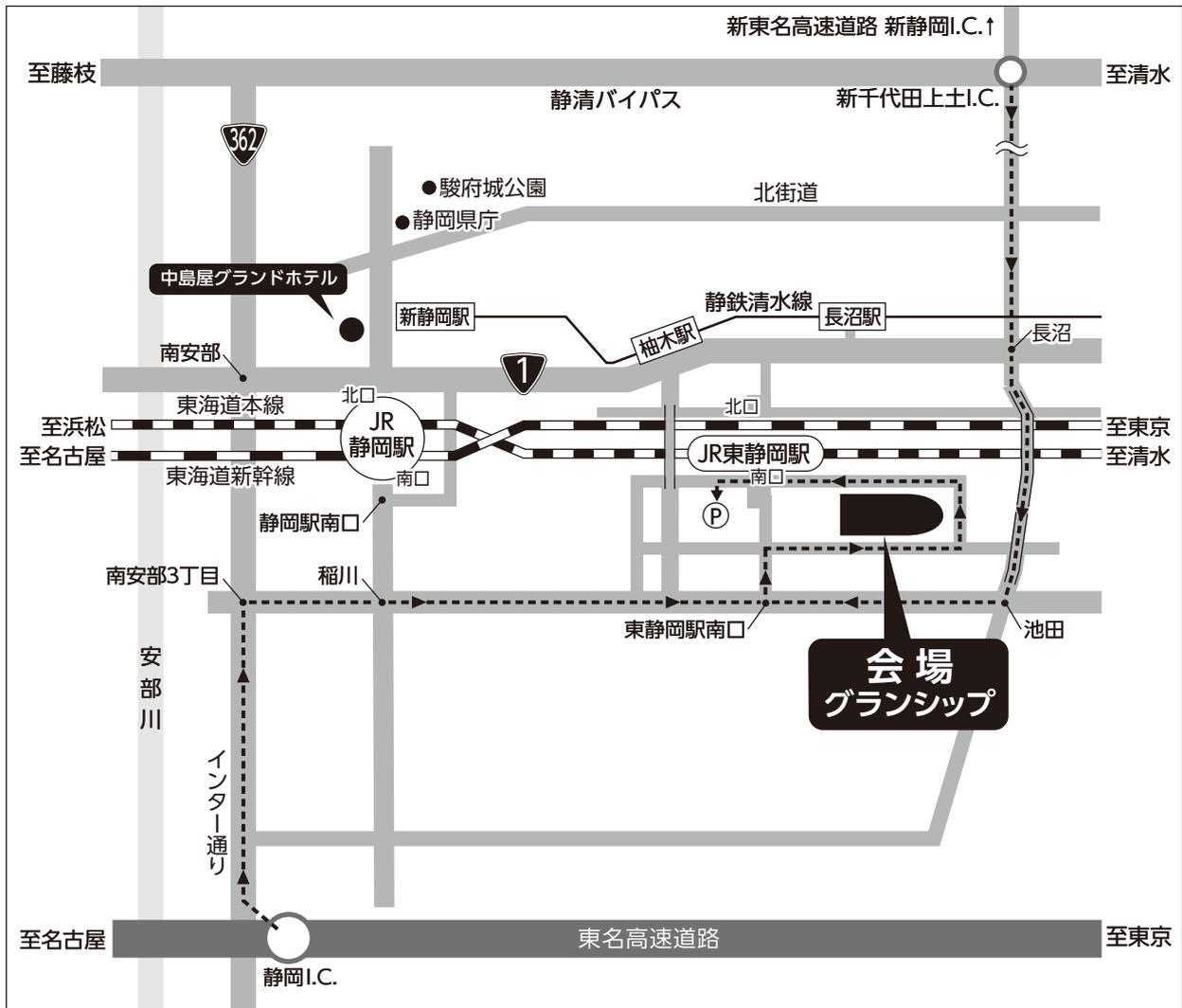
日本膵・胆管合流異常研究会ホームページでは、抄録集及び集計結果のPDFを研究会会員限定ページで掲載しております。URL、会員ID、パスワードは下記の通りとなっております。

URL：<https://www.jspbm.jp/member/proceeding.html>

ID：JSPBM

パスワード：PBMajunction

会場へのアクセス



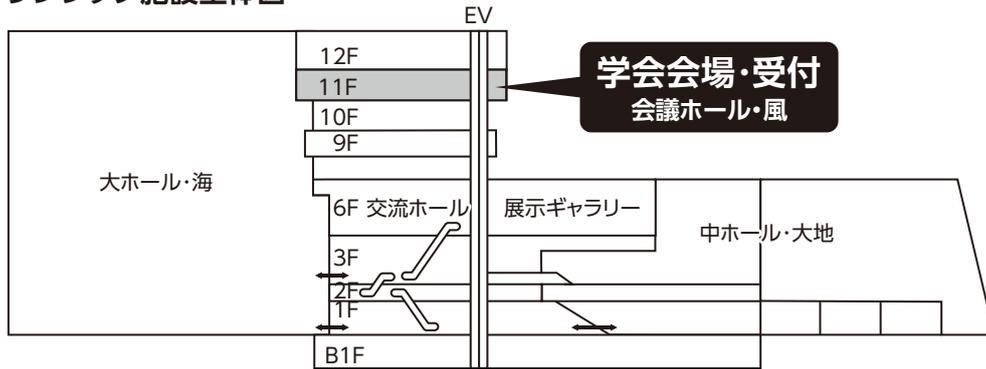
- JR「東静岡駅」南口隣接
- 静鉄清水線「長沼駅」から徒歩10分。
- 東海道新幹線(ひかり)で「東京駅」から1時間、「新大阪駅」から2時間。
JR「静岡駅」で乗り換え、「東静岡駅」まで3分。
- 車では東名高速道路「静岡I.C.」から6km、15分。
新東名高速道路「新静岡I.C.」から9km、15分。
静清バイパス「千代田上土I.C.」から4km、10分。

各種会議会場：中島屋グランドホテル

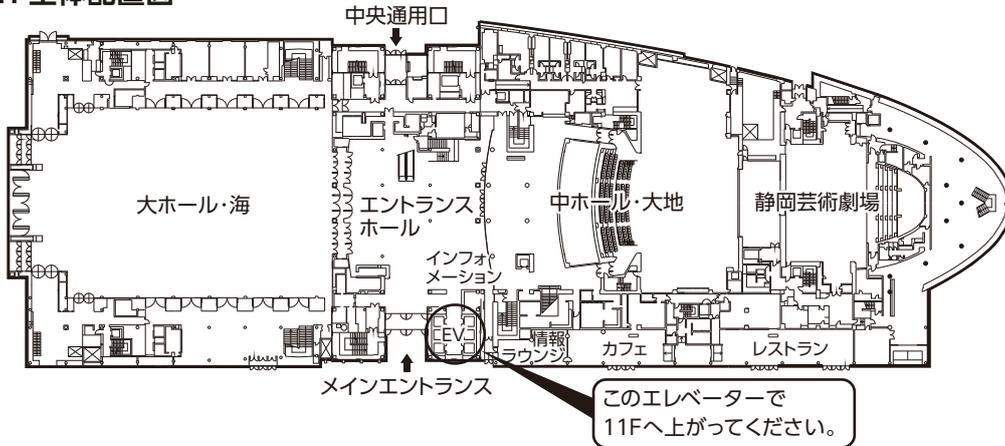
〒420-0852 静岡県静岡市葵区紺屋町3-1 ☎ 054-253-1151

会場案内図

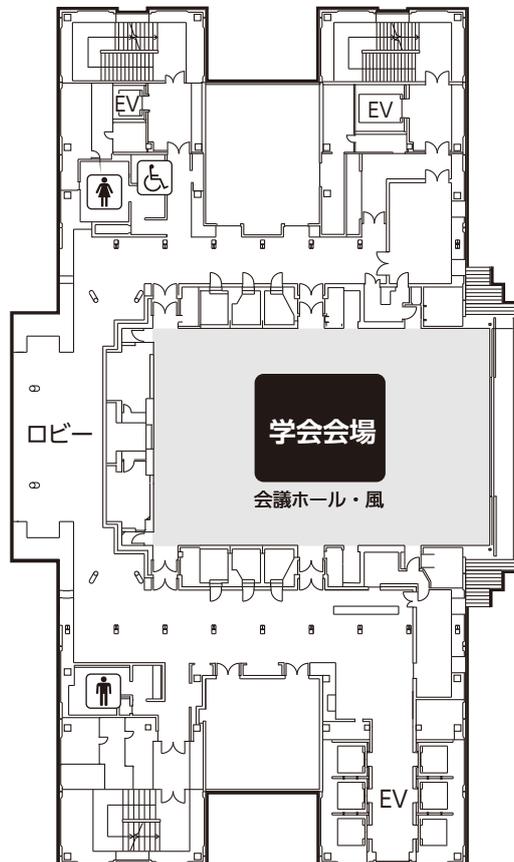
● グランシップ施設全体図



● 1F全体配置図



11F



第44回日本膵・胆管合流異常研究会 各種会議のご案内

- | | |
|----------------|---|
| 1. ガイドライン改訂委員会 | 日 時：2021年9月10日（金）13:00～14:00
会 場：中島屋グランドホテル 3F オリーブ |
| 2. 診断基準検討委員会 | 日 時：2021年9月10日（金）14:10～15:10
会 場：中島屋グランドホテル 3F オリーブ |
| 3. 学術委員会 | 日 時：2021年9月10日（金）15:20～15:50
会 場：中島屋グランドホテル 3F オリーブ |
| 4. 広報委員会 | 日 時：2021年9月10日（金）15:20～15:50
会 場：中島屋グランドホテル 3F ジャスミン |
| 5. 運営委員会 | 日 時：2021年9月10日（金）16:00～17:00
会 場：中島屋グランドホテル 3F オリーブ |
| 6. 世話人会 | 日 時：2021年9月10日（金）17:10～18:40
会 場：中島屋グランドホテル 4F オーキッド |
| 7. 施設代表者会議 | 日 時：2021年9月11日（土）12:45～13:25
会 場：グランシップ 11F 会議ホール 風 |

*下記の委員会はメールまたはWEB会議にて事前開催となります。

- 登録委員会
- 世話人選考委員会

*全員懇親会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より中止といたします。

日 程 表

08:25～08:30	開会の挨拶	当番会長	漆原 直人
08:30～09:12	一般演題 1 [小児]	座 長	望月 響子
09:12～09:42	一般演題 2 [成人]	座 長	森根 裕二
休 憩			
09:55～11:25	要望演題 1 「術後肝内結石発生例：肝側胆管切除範囲と肝切除」	座 長	大塚 将之 金子 健一郎
11:25～11:40	診断基準検討委員会報告	司 会	藤井 秀樹
11:40～11:50	ガイドライン委員会報告		
11:55～12:45	ランチョンセミナー 共催：ミヤリサン製薬株式会社	司 会	川原 央好
12:45～13:25	施設代表者会議		
13:25～13:57	要望演題 2 [腹腔鏡手術]	座 長	森川 孝則
14:00～14:50	スポンサードシンポジウム [腹腔鏡下胆道拡張症手術] 共催：ジョンソン & ジョンソン株式会社	座 長	中村 慶春 城田 千代栄
休 憩			
15:00～15:56	要望演題 3 [新生児・乳児の胆管嚢胞]	座 長	齋藤 武 佐々木 英之
15:56～16:44	要望演題 4 [高位合流]	座 長	堀口 明彦 福澤 宏明
16:44～17:26	一般演題 3 [発癌例]	座 長	田島 義証
17:30～17:35	閉会の挨拶	当番会長	漆原 直人

プログラム

8:25~8:30

開会の挨拶

当番会長：漆原 直人（静岡県立こども病院 小児外科）

8:30~9:12

一般演題 1

（発表4分 討論2分）

[小児]

座長：望月 響子（神奈川県立こども医療センター 外科）

01 先天性胆道拡張症術後早期に腸重積を発症した乳児の一例

新潟大学医歯学総合病院 小児外科 高橋 良彰

02 異所性胆嚢を伴った先天性胆道拡張症の1例

東京大学医学部付属病院 小児外科 小俣 佳菜子

03 腹部打撲を契機に発症した胆道拡張症の1例

神奈川県立こども医療センター 外科 奥村 一慶

04 小児脾・胆管合流異常における MRCP 診断能の再検討

千葉大学大学院医学研究院 小児外科学 工藤 涉

05 脾・胆管合流異常を伴わない胆道拡張小児例の報告

順天堂大学医学部 小児外科・小児泌尿生殖器外科 中島 秀明

06 嘔吐にて発見された肝管膜様狭窄を伴う胆道拡張症の一例

社会福祉法人聖隷福祉事業団聖隷浜松病院 小児外科 池上 満智彰

07 戸谷分類Ⅱ型とⅤ型の鑑別が困難な一例

埼玉県立小児医療センター 小児外科 三宅 和恵

9:12~9:42

一般演題 2

（発表4分 討論2分）

[成人]

座長：森根 裕二（徳島大学 消化器・移植外科）

08 成人における脾・胆管合流異常の新たな分類および臨床的特徴

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 吉本 憲介

09 脾頭十二指腸切除術を施行した先天性胆道拡張症症例の検討

名古屋市立大学 消化器外科 大見 関

10 脾・胆管合流異常に対する術後中長期的な経過観察の検討

岡山大学病院 肝胆脾外科 熊野 健二郎

11 先天性胆道拡張症術後晩期合併症の検討

自治医科大学 消化器一般移植外科 下平 健太郎

12 脾・胆管合流異常におけるウルソデオキシコール酸内服と
胆管切除術後晩期合併症の発生頻度に関する検討

大阪大学大学院 消化器外科 小山 啓介

9:55～11:25

要望演題 1

(発表5分 討論4分)

座長：大塚 将之(千葉大学 臓器制御外科)

金子 健一郎(愛知医科大学 消化器外科)

[術後肝内結石発生例：肝側胆管切除範囲と肝切除]

13 2か所の胆管空腸吻合を施行した症例の検討

自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児外科 馬場 勝尚

14 当院で再手術を行った先天性胆道拡張症術後の胆管炎・肝内結石例の検討

静岡県立こども病院 小児外科 三宅 啓

15 先天性胆道拡張症術後46年目に発生し
根治切除が可能であった肝門部胆管癌の1例

岡山大学大学院 消化器外科学講座 吉田 龍一

16 先天性胆道拡張症術後の肝内結石多次例に対する
B5胆管枝の長軸方向切開による吻合口開大が有用であった1例

東京女子医科大学 消化器・一般外科 生形 盟

17 先天性胆道拡張症術後の肝内結石症に対して
肝門部胆管形成・切石・肝管空腸再吻合を施行した1例

愛知医科大学病院 小児外科 松下 希美

18 先天性胆道拡張症の術後晩期肝内結石の長期経過観察と治療

大阪大学 小児成育外科 上野 豪久

19 脾・胆管合流異常および先天性胆道拡張症術後肝内結石症の治療成績

杏林大学医学部 消化器・一般外科 鈴木 裕

20 先天性胆道拡張症の晩期合併症についての検討

名古屋大学大学院 小児外科 城田 千代栄

21 術後良性狭窄・肝内結石例に対する経皮経肝胆道鏡および外科治療の検討

千葉大学 臓器制御外科 高屋敷 吏

22 当院における先天性胆道拡張症術後の肝内結石に対する内視鏡的治療症例の検討

田附興風会医学研究所北野病院 小児外科 園田 真理

23 Alonso-Lej / 戸谷 II 型分類の意義

千葉県立こども病院 小児外科 齋藤 武

共催：ミヤリサン製薬株式会社

司会：川原 央好（ならまちリハビリテーション病院）

新酪酸菌物語：免疫を考える

京都府立医科大学大学院医学研究科 生体免疫栄養学 内藤 裕二

（発表5分 討論3分）

[腹腔鏡手術]

座長：森川 孝則（東北大学大学院 消化器外科学分野）

24 地域基幹病院における先天性胆道拡張症に対する腹腔鏡下手術

神栖済生会病院 外科 大野 崇

25 腹腔鏡下胆管空腸吻合における工夫

金沢医科大学 小児外科 安井 良僚

26 小児胆道拡張症に対するロボット支援下胆管空腸吻合（続報）

順天堂大学 小児外科 古賀 寛之

27 腹腔鏡下肝管空腸吻合術シミュレータの開発

鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系 小児外科学分野 山田 耕嗣

[腹腔鏡下胆道拡張症手術]

座長：中村 慶春(日本医科大学 消化器外科)
 城田 千代栄(名古屋大学大学院 小児外科)
 共催：ジョンソン & ジョンソン株式会社

- 28** 当院における腹腔鏡補助下拡張胆管切除・肝管空腸吻合術
 (端端吻合と端側吻合の比較を中心に)
 神奈川県立こども医療センター 外科 望月 響子
- 29** 腹腔鏡下胆道拡張症手術症例の検討
 北野病院 小児外科 佐藤 正人
- 30** 先天性胆道拡張症の腹腔鏡手術における肝管形成と肝管空腸吻合の限界：
 開腹手術と比較して
 静岡県立こども病院 小児外科 漆原 直人
- 31** 脾・胆管合流異常成人例に対する腹腔鏡下肝外胆管切除・胆道再建術
 東北大学大学院 消化器外科学分野 森川 孝則
- 32** 先天性胆道拡張症において術前 MRI 画像による
 胆管狭窄部位の予測と術中胆管形成の検討
 名古屋大学医学部附属病院 小児外科 中川 洋一

[新生児・乳児の胆管嚢胞]

座長：齋藤 武(千葉県こども病院 小児外科)
 佐々木 英之(東北大学大学院 小児外科)

- 33** 胆道閉鎖症(I-cyst- α)と先天性胆道拡張症乳児例の検討
 東北大学病院 小児外科 大久保 龍二
- 34** 出生前に肝門部嚢胞を指摘された先天性胆道拡張症における
 嚢胞サイズと血清直接ビリルビン値の経時的変化
 九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野 白井 剛
- 35** 出生前診断された先天性胆道拡張症における新生児・乳児早期の黄疸発症
 兵庫県立こども病院 小児外科 森田 圭一
- 36** スペクトラムを形成する胎児胆管嚢胞
 愛知医科大学病院 小児外科 加藤 翔子
- 37** I-cyst 胆道閉鎖症と先天性胆道拡張症の診断に苦慮した胎児診断例
 姫路赤十字病院 小児外科 福澤 宏明

38 経過中に上部下部胆管が閉塞し、
胆道閉鎖症との鑑別が困難であった先天性胆道拡張症の1例

長崎大学病院 小児外科 山根 裕介

39 乳児期早期に著明な胆汁鬱滞と肝線維化を呈した先天性胆道拡張症の1例

九州大学大学院医学研究院 小児外科学 梶原 啓資

15:56~16:44 **要望演題 4**

(発表5分 討論3分)

[高位合流]

座長：堀口 明彦(藤田医科大学ばんだね病院 消化器外科)
福澤 宏明(姫路赤十字病院 小児外科)

40 数理モデルによる膵胆管高位合流・合流異常における
膵液逆流機序の解明(モデル構築とその妥当性の検証)

関西大学 システム理工学部 田地川 勉

41 胆嚢摘出術時における胆汁中アマラーゼ値の検討

藤田医科大学 消化器外科学講座 ばん種病院外科 志村 正博

42 当科で HCPBD と診断された14例の検討

九州大学大学院 臨床・腫瘍外科 中房 智樹

43 小児における膵胆管高位合流の治療について

東京女子医科大学八千代医療センター 小児外科 幸地 克憲

44 術中胆道造影で偶発的に発見された膵・胆管高位合流の1小児例

長崎大学 移植・消化器外科 小児外科 小坂 太一郎

45 膵胆管高位合流が疑われた膵炎・胆嚢炎の11歳男児例

聖マリアンナ医科大学 小児外科 大山 慧

16:44~17:26 **一般演題 3**

(発表4分 討論2分)

[発癌例]

座長：田島 義証(島根大学消化器・総合外科)

46 印環細胞癌を伴って広範浸潤をきたした先天性胆道拡張症に合併した
遠位胆管癌の1例

島根大学医学部附属病院 消化器総合外科 内藤 聖記

47 術前診断が困難であった、妊娠中に発症した胆道癌合併先天性胆道拡張症の1例

東北大学大学院 消化器外科学分野 林 秀一郎

48 膵・胆管合流異常を伴った膵頭部癌の1切除例

松阪中央総合病院 外科 中村 俊太

- 49** 十二指腸乳頭部癌を生じた胆管非拡張型膵・胆管合流異常の1例
札幌医科大学 消化器・総合、乳腺・内分泌外科 古来 貴寛
- 50** 先天性胆道拡張症に対する総胆管十二指腸吻合術後46年で発症した肝門部領域胆管癌の1例
横浜市立大学附属病院 消化器腫瘍外科学 工藤 孝迪
- 51** 総胆管嚢腫に対する嚢腫胆管切除術後の膵内胆管に発癌を認めた1例
神戸大学 肝胆膵外科 上田 泰弘
- 52** 膵胆管合流異常を伴う Choledochocoele に対して内視鏡的嚢腫切除後、15年経過して胆管癌を発症した1例
東京医科大学病院 消化器内科 中坪 良輔

17:30～17:35 **閉会の挨拶**

当番会長：漆原 直人（静岡県立こども病院 小児外科）

**プロシーディングス
抄録集**

新酪酸菌物語：免疫を考える

内藤 裕二

京都府立医科大学大学院医学研究科 生体免疫栄養学

腸内細菌叢研究における画期的な成果が発表され、とくに腸管免疫に対する注目が集まっている。これまで、乳酸菌、ビフィズス菌といった名前は知っていても、その機能性、特に腸内環境改善作用が今ほど注目されてはいなかった。腸内細菌叢の概要が遺伝子解析技術により明らかとなり、ヒト個体の細胞数以上に存在する100兆個を超える細菌叢がどのような機能を有し、どのようにして宿主との共同生命体を形成しているかを理解することは、疾病の予防、健康増進に向けた重要な研究領域となっている。長寿地域京丹後市と京都市内の高齢者(65歳以上)の腸内フローラを比較した結果、京丹後市の高齢者に多い菌の上位4種が酪酸産生菌であった。さらに、食事調査の結果では、食物繊維の摂取の影響が示唆された。食物繊維を餌として発酵により酪酸産生菌が酪酸を産生し、その酪酸が腸内環境を支えていることが明らかになりつつある。酪酸菌と大腸上皮細胞が持ちつ持たれつのwin-winな良好な関係を保つことで、腸の“粘膜バリア”を守り、腸内環境の乱れ(ディスバイオーシス)を防ぐメカニズムも明らかになってきている。酪酸は分泌型IgA産生を亢進させ粘膜バリア維持にも作用するだけでなく、制御性T細胞誘導を始めとする炎症細胞への作用、さらには免疫抑制細胞への作用も明らかになりつつある。本講演では、日本人腸内細菌叢の概要を解説し、腸内細菌叢の中でも短鎖脂肪酸、特に酪酸産生菌の腸管免疫との関わりについて解説したい。

【著書】

内藤 裕二：消化管(おなか)は泣いています。ダイヤモンド社、東京 2016年

内藤 裕二：すべての臨床医が知っておきたい腸内細菌叢

～基本知識から疾患研究、治療まで。羊土社、東京 2021年

第44回日本膵・胆管合流異常研究会
プロシーディングス 第44巻

発行日：2021年8月11日

事務局：静岡県立こども病院小児外科

担当：三宅 啓

〒420-8660 静岡県静岡市葵区漆山860

TEL：054-247-6251 FAX：054-247-6259

E-mail：ch-surgery@i.shizuoka-pho.jp

出 版：株式会社セカンド

〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F

TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025

<https://secand.jp/>

第44回日本脾・胆管合流異常研究会事務局

静岡県立こども病院小児外科

担当：三宅 啓

〒420-8660 静岡県静岡市葵区漆山860

TEL 054-247-6251 FAX 054-247-6259

E-mail: ch-surgery@i.shizuoka-pho.jp